

◎9月定例会

一般会計など12会計の すべての決算を認定

市議会は、平成21年9月定例会を、9月1日から9月28日までの28日間の会期で開催しました。今定例会では、平成21年度一般会計ほか3会計の補正予算をはじめ、平成20年度一般・特別・企業の各会計決算認定、袋井市景観条例の制定についてなど31議案と4件の報告、議員提出の1議案が上程され、採決の結果、いずれも原案どおり可決・認定しました。

なお、市政に対する一般質問は、17人の議員が市長の見解をたしました。



来年3月の完成に向けて工事が進むメロープラザ

一般会計補正予算

今回の補正予算は、主に次に掲げる事業のために13億5,600万円を増額するものです。これにより、平成21年度予算総額は304億6,700万円となりました。

メロープラザ整備事業 4,424万円

本体工事の基礎工事において基礎杭の長さに変更が生じたこと、また、太陽光発電設備の整備のため計上するものです。

掛川市・袋井市新病院建設事務組合負担金 2,442万円

掛川市・袋井市新病院建設事務組合が設立されたことに伴い、組合への負担金を計上するものです。

子育て応援特別手当給付事業 1億0,900万円

20年度に実施した子育て応援特別手当の支給対象者が第1子(小学校就学前3年間に属する子)まで拡大されたため計上するものです。

学校ICT(情報通信技術)整備事業 2億0,907万円

電子黒板、パソコン、地上デジタルテレビなどの情報機器を整備するため計上するものです。

条例

袋井市景観条例の制定について

「緑と水と歴史と街並みが調和する美しい健康文化都市」の実現を図り、快適で心豊かに過ごすことができるまちづくりに寄与することを目的に、袋井市景観条例を制定するものです。